

Cisco Webex Room Navigator の互換性に関する注意事項およびソフトウェアアップグレード ガイド

ビデオ会議デバイスが新しいソフトウェアバージョンを実行していない場合、Cisco Webex Room Navigator はデバイスに接続できません。

必要な最小ソフトウェア バージョン:

- ・ オンプレミス: CE9.14.3 以降
- ・ Webex クラウド: 2020 年 9 月の RoomOS

ビデオデバイスをアップグレードすると、Room Navigator がデバイスに接続されます。

ローカル Web インターフェイスからのオンプレミスソフトウェアのアップグレードについては、2 ページを参照してください。

ローカル Web インターフェイスまたは API からの Webex クラウド登録については、3 ページを参照してください。

ビデオデバイスを Webex クラウドに登録するために必要な最小ソフトウェアバージョンは、CE9.4.0 です。

サポートされるビデオデバイス

Room Navigator は、次のデバイスで使用できます。

Room シリーズ:

- ・ Room Kit
- ・ Room Kit Mini
- ・ Room Kit Plus (Codec Plus 付き)
- ・ Room Kit Pro (Codec Pro 搭載)
- ・ Room 55 および 55 Dual
- ・ Room 70 および Room 70 G2
- ・ Room Panorama および Panorama 70
- ・ Room USB (Room Kit Mini に変換する場合)

Webex Board:

- ・ Webex Board 55S
- ・ Webex Board 70S
- ・ Webex Board 85S

トラブルシューティングページからのアップグレード

CE9.15.0.19 以降または RoomOS 10.3.2.0 以降を実行している Room Navigator では、トラブルシューティングページを使用して、タッチコントローラが接続されているデバイスに新しいソフトウェアバージョンをアップロードできます。

このトラブルシューティングオプションを使用すると、Room Navigator ではクラウドの安定したチャネルでの最新のソフトウェアバージョンを確認し、ペアリングを正常に行うためにデバイスを強制的にアップグレードします。このアップグレードは、デバイスをオンプレミスで登録することを目的している場合は、一時的なものとして行う必要があります。オンプレミスデバイスは、<https://www.cisco.com> で入手可能な最新のソフトウェアにアップグレードする必要があります。

要件:

- ・ Room Navigator は、トラブルシューティングページ (CE9.15.0.19 以降、または RoomOS 10.3.2.0 以降) をサポートするソフトウェアバージョンを実行している必要があります。
- ・ 空白のパスフレーズを持つ管理者ユーザ
- ・ ネットワーク接続、または Web サーバへのソフトウェアおよびネットワーク接続をホストできる Web サーバへのアクセス

空白のパスフレーズ

Room Navigator がデバイスに接続するには、ユーザ (管理者) が有効になっており、空白のパスフレーズが設定されている必要があります。

トラブルシューティングページが開いているときに、デバイスのローカル Web インターフェイスから一時的にパスワードを空白に変更できます。変更したら戻るボタンを押して、ペアリングを再試行します。

デバイスでは空白のパスフレーズがデフォルトになっているため、パスワードの問題を軽減するために、ペアリングする前にデバイスを初期設定にリセットすることもできます。

注: 管理者ユーザが [次回ログイン時にパスワードを変更 (Change password on next login)] に設定されている場合、通信は失敗します。

1. ルームナビゲータが接続されているデバイスでソフトウェアのアップグレードが必要な場合は、[\[トラブルシューティングページ \(Troubleshooting page\)\]](#) ボタンをタップします。Room Navigator がデバイスに対して正常に認証されると、デバイスのモデル、シリアル番号、IP アドレス (取得した場合) などの情報フィールドが入力されます。
2. インターネットに接続している場合は、[\[アップグレードの可用性を確認する \(Check upgrade Availability\)\]](#) ボタンをタップします。デバイスは、クラウドからソフトウェアをダウンロードできるかどうか確認を行います。ダウンロードできない場合は、エラーが表示されます。クラウド接続がない場合は、CUCM TFTP、TMS、または Web サーバを使用してソフトウェアをアップグレードできます。スクロールダウンして、アップグレードするソフトウェアパッケージへの URL を入力します。
3. [\[アップグレードの開始 \(Start upgrade\)\]](#) ボタンをタップします。このボタンを押すと、Room Navigator がコーデックに対して、クラウドからソフトウェアをダウンロードしてアップグレードするように指示します。ルームデバイスのアップグレードが完了すると、Room Navigator はそのソフトウェアパッケージをダウンロードしてアップグレードを行います。Room Navigator がデバイスと正常にペアリングされます。

オンプレミス

Room Navigator を接続するには、ビデオデバイスがソフトウェアバージョン CE9.14.3 以降を実行している必要があります。Room Navigator のソフトウェアは、ビデオデバイスからアップグレードされます。

個々のデバイスのローカル Web インターフェイス、Cisco Unified CM、または TMS からデバイスをアップグレードすることができます。

Unified CM を使用してデバイスをアップグレードする場合は、loads ファイルを使用してソフトウェアを指定する必要があります。

注: アップグレードやダウングレードでは、特定の状況によって設定が失われる可能性があることに注意してください。

CE9.13 以降へのアップグレードまたは CE9.13 以降からのダウングレードを行うと、インストールするバージョンに存在しない設定はすべて削除されます。後で以前のソフトウェアバージョンに戻そうとしても、削除された設定にはデフォルト値が割り当てられます。

ソフトウェア リリース ノート

ソフトウェアバージョン 9.14.3 以降の更新情報および変更の概要について、ソフトウェア リリースノート (CE9) を読むことを推奨します。移動先: <https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/telepresence/endpoint/software/ce9/release-notes/ce-software-release-notes-ce9.pdf>

新しいソフトウェアをダウンロードする

各ソフトウェア バージョンに固有のファイル名があります。シスコのソフトウェアダウンロードの Web ページに移動し、製品を選択します。

▶ <https://software.cisco.com/download/home>

ファイル名の形式は、“cmterm-s53200ce9_14_x-yyy.k3.cop.sgn” で、「x」はドットドットリリース番号を表し、「yyy」はソフトウェアの一意の識別子を表します。

デバイスのローカル Web インターフェイスから新しいソフトウェアをインストールする

1. 適切なソフトウェア パッケージをダウンロードして、コンピュータに保存します。これは .cop.sgn ファイルです。ファイル名は変更しないでください。
2. Web ブラウザを開き、デバイスの IP アドレスをアドレスバーに入力します。
3. Web インターフェイスにサインインし、[\[ソフトウェア \(Software\)\]](#) > [\[ソフトウェアのアップグレード \(Software Upgrade\)\]](#) に移動します。

デバイスが新規であるか、初期設定にリセットされている場合、ユーザ名は admin で、パスワードは空白です。

4. [\[参照... \(Browse...\)\]](#) をクリックして、新しいソフトウェアを含む .cop.sgn ファイルを探します。ソフトウェアのバージョンが検出され、表示されます。
5. [\[ソフトウェアのインストール \(Install Software\)\]](#) をクリックして、インストール プロセスを開始します。

通常、インストールは 15 分以内に完了します。Web ページから進捗状況を確認できます。

インストール後、デバイスは自動的に再起動します。

再起動後に Web インターフェイスで作業を再開するには、再度サインインする必要があります。

Webex クラウド

ビデオデバイスを Webex クラウドサービスに登録し、それに Room Navigator が接続されている場合、ビデオデバイスは 2020年 9 月以降の RoomOS ソフトウェアバージョンを実行している必要があります。以前のバージョンは、Room Navigator をサポートしていません。

ビデオデバイスが古い RoomOS バージョンである場合、Room Navigator はそのデバイスに接続できません。ローカル Web インターフェイスから、または API を使用して、ビデオデバイスを登録する必要があります。ビデオデバイスが登録されると、デバイスと Room Navigator の両方が最新のソフトウェアバージョンにアップグレードされます。

ローカル Web インターフェイスから、工場出荷時設定にリセットされたデバイス、または登録されていないデバイスを登録できます。最初に [プロビジョニングモード (Provisioning Mode)] を [オフ (Off)] に設定した場合は、Web インターフェイスから登録することもできます。

コントロールハブでアクティベーションコードを作成する

共有デバイスのアクティベーションコードを作成するには、
▶ <https://help.webex.com/1mqb9cb/>

を参照してください。パーソナルモードデバイスのアクティベーションコードを作成するには、
▶ <https://help.webex.com/zfbu4j/> を参照してください。

パーソナルモードでデバイスを登録するためのアクティベーションコードを作成するには、
▶ <https://help.webex.com/en-us/n3alqtv/> を参照してください。

ローカル Web インターフェイスからデバイスを登録する

1. コントロールハブで、ワークスペースまたはユーザのアクティベーションコードを作成します。
2. Web ブラウザを開きます。アドレスバーにビデオデバイスの IP アドレスを入力し、Web インターフェイスにサインインします。
デバイスが新規であるか、初期設定にリセットされている場合、ユーザ名は admin で、パスワードは空白です。
3. [設定 (Settings)] に移動し、[設定 (Configurations)] 検索フィールドに experimental / systemunit と入力します。
RunStartupWizard を False に設定します。
4. [ホーム (Home)] ページに移動し、[[ここをクリックして Webex に登録 \(Click here to register to Webex\)](#)] ボタンをクリックします。
ポップアップが表示され、コントロールハブで作成したアクティベーションコードを入力することができます。

API を使用してデバイスを登録する

1. コントロールハブで、ワークスペースまたはユーザのアクティベーションコードを作成します。
2. SSH を使用して API にアクセスします。デバイスの IP アドレス またはホスト名を使用して接続します。
デバイスが新規であるか、初期設定にリセットされている場合、ユーザ名は admin で、パスワードは空白です。
3. スタートアップウィザードを停止するには、次のコマンドを使用します。
`xCommand SystemUnit FirstTimeWizard Stop`
4. デバイスを登録するには、`xCommand Webex Registration Start` コマンドを使用します。

パラメータ:

ActivationCode (必須) <String: 16, 19>

制御ハブで作成されたこのデバイスのアクティベーションコード。

SecurityAction (必須) <Harden>

Harden: このデバイス用に作成されたすべてのローカル ユーザを無効にして、マクロを無効にします。

NoAction: どの設定も削除されません。既存の統合を保持する場合は「NoAction」を使用してください。

説明: コントロールハブで作成したアクティベーションコードを入力して Cisco Webex へのデバイス登録を開始します。ローカルユーザと統合を保持するかどうかを選択する必要があります。

登録が正常に完了するか、失敗したかを確認するメッセージが表示されます。

API およびその他のアクセス方法の詳細については、
▶ [RoomOS 10.3 API Guide](#) を参照してください。